

特別史跡加曾利貝塚アプリケーション制作について

1 事業の概要

令和2年度に実施する特別史跡加曾利貝塚の環境整備工事(園路・サイン等)に併せ、見学者がタブレットを用いながら、楽しく史跡を巡ることができる環境を提供するため、視覚的・聴覚的に見学を補助するアプリケーションを制作するとともに、供用開始に向けた必要な業務を行う。

2 委託事業者 凸版印刷株式会社 千葉営業所

3 委託期間 令和2年9月17日～令和3年3月18日

4 検討経過

8月 4日 公募型プロポーザル募集要項の公表
9月 4日 プレゼンテーション実施(応募事業者3社)
9月 7日 審査結果通知
9月16日 業務委託契約締結
9月18日 第1回打合せ・制作着手

5 おもな制作内容(予定)

(1) 一般解説コンテンツ 21か所

史跡内に点在する解説板・野外観覧施設の解説と連動し、画像・映像・テキスト・音声による解説を自動的に再生する。

解説を聞きながら史跡を回遊するだけでなく、併せて謎解きに挑戦できる仕組みを提供する。

(2) 特別コンテンツ 11か所

ア 概要映像

加曾利貝塚を紹介する5分程度の映像を提供する。併せてホームページ等で公開する2分程度の概要版を制作する。

イ VR

遺跡全体のバードビューやムラのようなすなど、当時の加曾利貝塚の景観イメージをVRで提供する。

ウ AR

貝層断面AR、土器・土偶AR・火おこし体験AR・採集体験ARなど、画面をタップすることで、より詳しい情報や疑似体験を提供する。

(3) 専門コンテンツ 10か所

調査研究成果をもとにより詳しい知識を得たい来訪者を対象とした解説を行う。

(4) 楽しむコンテンツ

ア 遊んで学べる体験型コンテンツ

発掘調査や土器復元を疑似体験できるAR、火おこしや木の実の採集などを疑似体験できるARを提供する。

6 今後の予定

令和3年1月 実証実験
令和3年3月 タブレット納品(30台)
令和3年4月 供用開始予定